



伝統をうけつぐ

迫野内青年が神楽を練習

迫野内では、伝統の神楽を継承するため、青年が中心になって連夜、猛練習に励んでいます。

後継者問題は、どこの地区でも悩みの種ですが、迫野内も例にもれず、伝統の消滅を心配した青年がこれを実現させたものです。

越表の田中利吉さんの指導で、1ヶ月あまりも練習に参加しているのは、山田加一、松尾昇、佐藤

久、舛田萬、佐藤幸栄、池田健一、吉田康徳のみなさん。

神社総代会（代表黒木敏夫さん）がお世話をしていますが、この練習の経費は、すべて寄付金でまかなわれています。

11月の祭礼まえに仕上げの練習をして本番に備えるそうですが、神様も若者の息吹きを感じて、きっと喜ばれることでしょう。

町報

とうとう

昭和52年 10月号 第315号

園の花つぎつぎに秋に咲きうつる

このごろの日のしづけかりけり 牧水

投資的経費に42% 5億256万円

昭和51年度決算から

一般会計

昭和五十一年度の町一般会計と特別会計(三会計)の決算が九月定例議会で認定されましたので、その財政状況についてあらましをのべてみましょう。

昭和五十一年度一般会計予算は少ない一般財源に加え、国の低成長経済政策もあって極めてきびしい財政状態にありましたが、町長就任二年目にあたり、施策の基本としてきた

- ① 東郷町の立地に適合した農林業と商工業の振興
 - ② 学校教育、社会教育(とくに青年婦人活動)の推進
 - ③ 社会資本(教育・福祉・道路・通信・消防の各施設)の整備充実
 - ④ へき地振興と地域格差の是正
 - ⑤ 企業を誘致し、過疎なき生きがいのある町づくり
- の重点五項目を主軸とした予算を編成、三日定例議会で原案どおり可決されました。

あらまし

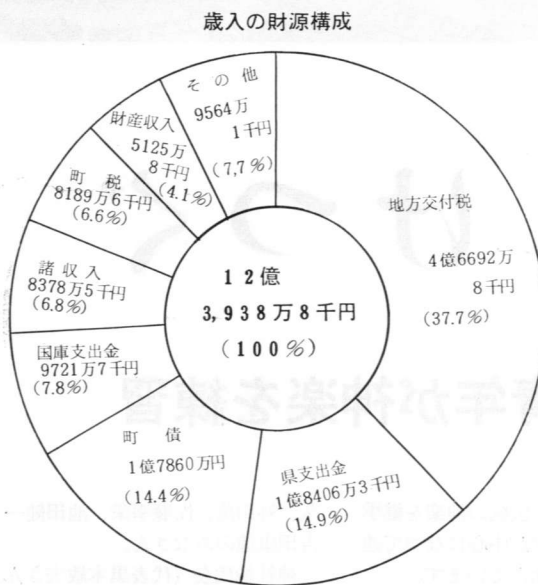
歳入総額は、十二億三千九百三十八万八千円。これに対する歳出総額は、十一億九千九百二十九万七千円で、左引き四千八百九万一千円の黒字決算になりました。

さらにこの黒字から前年度の繰越金千七百九十四万三千円を差し引いても単年度の実質収支は三千九百九十七万七千円で、昨年度に比べて相当高いものになっています。

しかし、これは年度途中において財政対策債三千七十万円の財源対策がなされたことが最大の理由であり、景気浮揚策として国の措置がなかったとしたら、ここ数年続いている財政硬直化のため町の財政は極めてきびしい事態に直面することが考えられます。

自主財源は22%

歳入では、地方交付税が全体の三七・七%でトップをしめ、つぎ



歳出を目的別にみた主な実施事業はつぎのとおりです。

義務的経費が41%

歳出では、性質別にみると普通建設事業費などの投資的経費が全体の四二・二%、人件費などの義務的経費が四一・一%、補助費等物件費などの消費的経費が一六・七%となっています。

29%を農林業の振興に

農林水産業費は、全体の二八・五%にあたる三億四千三万円を過ぎ込み本町の基幹産業の振興を図りました。

農業では、野々崎はか十一地区の道路舗装、整備事業二地区、下内はか八地区の農道改良、農道舗装三地区、生活関連道二十五地区の舗装などを実施したほか、農業構造改善事業として、みかん防蛾灯、稚蚕共同飼育所などの設置をしました。

舗装率46%にアップ

土木費は、一六・七%で二番目に高い比率をしめています。国庫補助事業の地内河原線ほか七路線の改良工事、黒仁田橋ほか二橋の架替工事などを実施し、産業経済発展の基盤である道路網の整備拡充に努めました。

へき地の振興を図る

総務費では、鶴戸木集会所、下渡川テレビ共聴施設の助成を行ない、へき地振興、地域格差是正を図ったほか、任期満了に伴う衆議院議員選挙、参議院宮崎県選出議員の補欠選挙が実施され、明るくきれいな選挙の啓発と棄権防止に努めました。

人づくり運動の実践

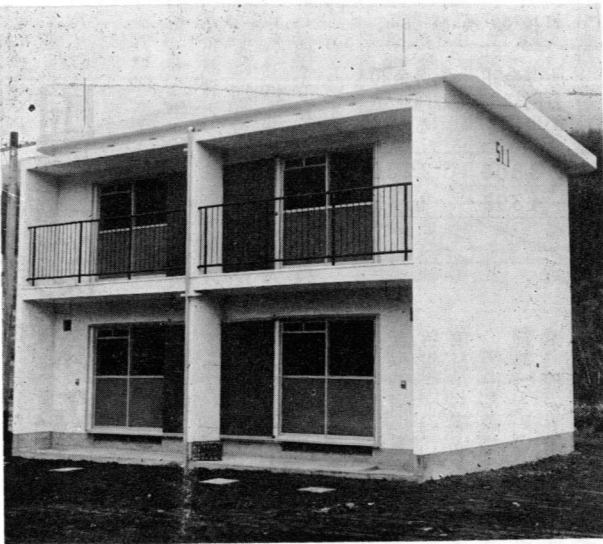
教育費は、一億四千七百万円をかけて教具教材の充実、へき地教

員住宅二戸建設(越表)など、国の方針にしたがい、本町の事態に即した幼児、学校、社会教育を実施して心身ともに健康な国民の育成に努めました。

また、公民館活動として、五十一年度県委託事業の「あすをきずく人づくり運動」に全力をそそぎ実践のまとめとして大会を開催して運動の成果を報告しました。

老人福祉の充実を

民生費では、国の施策に対応して社会福祉、なかでも老人福祉の推進を図り、地区老人クラブと



越表へき地教員住宅

に町内研修(視察)、「生きがいある老後づくり」として老人福祉館の利用など教養の向上に努めました。

諸施設の整備、災害復旧

消防費では、小型動力ポンプ購入(第四部、第八部)、防火水槽建設(第四部、第十部、第十一部)、接岸道路の整備(第九部、第十一部)、警鐘台の設置(第五部、第六部)など施設の整備拡充を図りました。

国民健康保険特別会計では、歳入総額二億二千五百九十九万一千円、歳出総額一億八千四百八十万一千円で差引き三千五百七十九万円の黒字決算になっています。

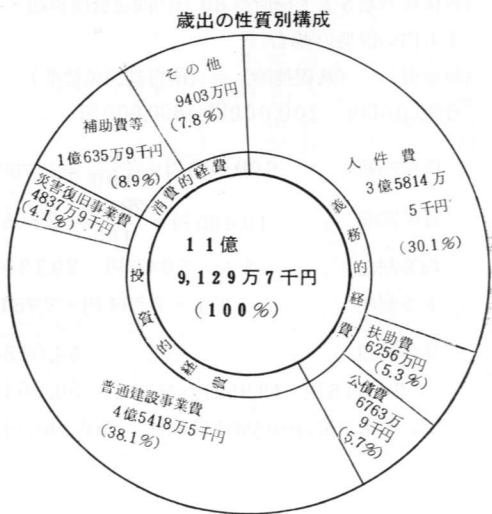
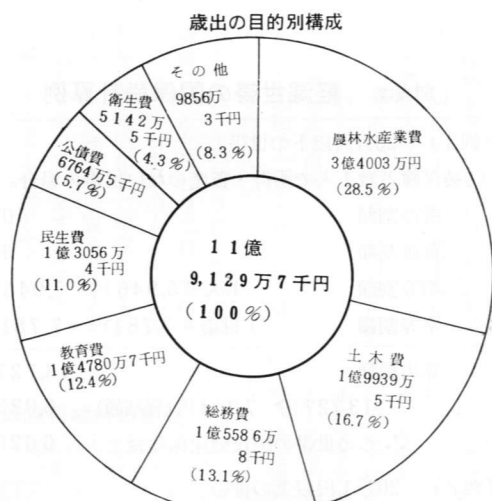
特別会計

最近の町人口の動態は、ようやく固定化の傾向にあります。半面、被保険者の動向は、社会保険加入など異動が激しく、一方では医療費の改訂と老人受診率の上昇で、給付費は前年度に比べ一三・九%の増加となりました。

簡易水道事業特別会計では、歳入総額三千九百二十四万円、歳出総額三千七百五十万円、差引き百七十四万円の黒字決算になっています。

既設の八重原、坪谷、山陰、仲野原、福瀬の給水人口は二、二九五、六五六世帯で、町人口に対する普及率は三四・二%になっています。

国民健康保険病院事業会計では入院患者の増などによって五百四十三万三千円の剰余金がありました。前年度までの繰越欠損金を差引き、一千五百八十万円の翌年度繰越欠損金が生じました。



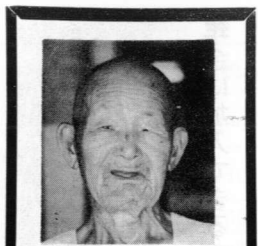
女子優勝

男子2位・総合2位

郡民体育大会

第十六回東白杵郡民体育大会で本町選手団は女子が優勝、男子が二位、総合で二位の好成績をおさめました。

大会は、八月二十八日午前九時三十分から本町総合グラウンドに郡内の十町村から約五百名が参加して開かれ、一般男子四百名から競技を開始しました。



海野徳次郎さん(寺迫区)が、九月三日に百二歳の生涯を閉じられました。海野さんは、明治八年六月二十二日生れで、これまで本町の最高令者でした。葬儀では、故人の遺志によって「紅白もち」が参列者に配られました。心からご冥福をお祈りいたします。

- また当日は、往年の名ランナー 広島日出国さん(北郷村出身)もオープン参加、模範走法を示して大会に華を添えました。
- 成績(三位入賞種目のみ)
- ▼男子▲
- ▽一般百歩 ①門川11秒5 ②南郷11秒7 ③南郷12秒0 ④福谷集(鶴野内)12秒0
 - ▽一般四百歩 ①寺田誠二(鶴野内)55秒1 ②南郷55秒3 ③北浦55秒4
 - ▽一般スエーデンリレー ①諸塚 ①東郷(高山陸男・福谷集・黒木紀一郎・寺田誠二)2分13秒8 ③南郷2分14秒1
 - ▽五十歳以上六十歳 ①北郷、①井上秋三郎(鶴野内)7秒9 ③門川8秒3
 - ▽一般走幅跳 ①海野修一(小野田)6歩11 ②諸塚5歩97 椎葉5歩96
 - ▽一般砲丸投 ①椎葉12歩22 ②小川勝正(鶴野内)11歩60 ③西郷10歩64
 - ▽一般三段跳 ①西郷12歩69 ②諸塚11歩39 ③本多悌二(小野田)10歩86

- ▽一般三十歳代砲丸投 ①田辺英雄(福瀬)13歩56 ②門川12歩88 ③諸塚12歩52
- ▽中学生二百歩 ①北方25秒2 ②小林英明(福瀬)26秒2 ③南郷26秒3
- ▽中学生走高跳 ①北浦1歩63 ②門川1歩60 ③若田豊昭(福瀬)1歩55
- ▽中学生砲丸投 ①門川10歩84 ②鈴木雅人(小野田)10歩71 ③諸塚10歩43
- ▼女子▲
- ▽一般百歩 ①北郷14秒5 ②木村逸子(小野田)14秒6 ③北郷14秒7
- ▽一般走高跳 ①西郷1歩35 ②不村逸子(小野田)1歩35 ③南郷1歩20
- ▽一般走幅跳 ①南郷4歩3 ②椎葉3歩98 ③甲斐実千代(小野田)3歩80
- ▽三種競技 ①西郷 ②椎葉 ③那須光美(坪谷)
- ▽中学生百歩 ①南郷14秒1 ②直野みか(福瀬)14秒3 ③北浦14秒5
- ▽中学生二百歩 ①門川29秒9 ②寺原光代(羽坂)31秒0 ③門川31秒1
- ▼成績▲
- ▽総合 ①門川 ②東郷 ③椎葉
- ▽男子 ①門川 ②東郷 ③椎葉
- ▽女子 ①東郷 ②椎葉 ③門川

16日に町民体育大会

第十七回町民体育大会の開催要項がまとまりました。

この大会は、広く町民の間にスポーツを振興してその普及発展を図り、町民の健康づくりと明朗で豊かな人間性を助長する目的で実施されるものです。

実施方針にも、「すべての町民が相集い、その体力に応じて参加する親睦の場である。競技は、勝敗だけでなく、参加者も観衆もともに楽しむものでなければならぬ」とあります。

ごぞつて参加しましょう。

開催要項はつきのとおりです。

1、日時
十月十六日(日)午前九時
雨天の場合は十月二十三日

2、会場 町総合グラウンド

3、実施要領

①競技方法 公民館対抗

②競技種目

【男子】▽百歩(年令別)▽二百歩(中高生・一般)▽千五百歩▽五千歩▽八百歩リレー▽年令別リレー▽走高跳▽走幅跳▽砲丸投(以上三種目は、中・高・一般の別)

【女子】▽百歩(年令別)▽四百歩リレー▽年令別リレー▽走高跳▽走幅跳

4、参加資格
東郷町の住民であれば参加できる。ただし、選手名簿に登録されている者

5、年令制限
満年齢は、十月十六日を基準とする。

6、出場制限
個人の出場種目は制限しないが、男子八百歩リレーと年令別リレー、女子四百歩リレーと年令別リレーに重複出場はできない。

7、表彰
①各種目の最高記録者に賞状リレーの優勝チームに優勝旗またはカップを授与する。
②種目ごとに採点をし、総合優勝公民館に優勝旗を授与する
③参加者全員に参加賞を贈る
④大会当日、応援の状況および参加選手を把握し、大会の運営に特に努力した公民館に努力賞を贈る。(教育委員会)

朗詠のなか歌碑に酒

五十回忌・牧水祭

牧水先生の五十回忌にあたる九月十七日、生家の裏山にある歌碑前で牧水祭が行なわれました。

これは、牧水顕彰会(会長・木村誠町長)が、郷土の生んだ偉大な歌人、牧水先生の偉業をしのぶとともにめでたい福を祈るために毎年実施しているものです。

当日は、木村町長はじめ約百二十人が参列して神事が行なわれ、遺族代表の興相美生子さんが玉ぐしをささげ、越智清子さんが「ふるさと」の尾鈴の山のかなしさよ

秋もかすみのたなびきて居り」を朗詠。朗詠が流れるなか、坪谷中の生徒、矢野ひろみ、酒井智美さんが歌碑に清酒をそそいだあと、生徒三十人が牧水先生の歌二曲を合唱しました。

また祭典終了後、生家で塩月儀市さんが「牧水の生涯」と題して講演を行ない、初めて参列した延岡南中学校の短歌研究会の生徒が興味深く聴いている姿が印象に残りました。



夏季仔牛品評会で 団体優勝

夏季仔牛品評会で、本町は八年ぶりの団体優勝をしました。

町の畜産振興は、永年にわたる生産者の努力で素牛の改良を行ない、仔牛の生産も他市町村を抜いて毎年セリ市などでも高値の売買がなされてきました。

また郡品評会でも上位にランクされながらも、これまで団体優勝の機会がなく、町では、これを契機に、さらに畜産振興のため指導をすすめることにしています。

夏季品評会の成績は、つぎのとおりです。

▽牝牛の部

優等五席 清水辰夫(仲深)

同 六席 清水兼光(羽坂)

同 八席 塩月 栄(鶴野内)

- 同十四席 黒木敏夫(迫野内)
- 一等 桑原春吉(仲深)
- ▽去勢牛の部
- 一等 塩月 栄(鶴野内)
- 二等 甲斐民一郎(仲深)
- ▽団体の部(得点は平均)
- 一位 東郷町 五七・九点
- 二位 日向市 五一・四点
- 三位 北川町 五〇・九点
- 四位 北方町 五〇・八点
- 五位 門川町 四一・七点
- 六位 北郷村 三九・二点
- 七位 延岡市 三六・六點
- 八位 西郷村 三六・三點
- 九位 北浦町 二七・四點
- 十位 椎葉村 二五・六點
- 十一位 南郷村 一五・六點
- 十二位 諸塚村 一三・三點
- (農林課)

建設業退職金共済制度

この制度は、建設現場で働く現場作業員が全国どの現場で、いつ働いても、働いた日数分の掛金が全部通算され、建設業の仕事をやめたときに退職金が支払われるというものです。

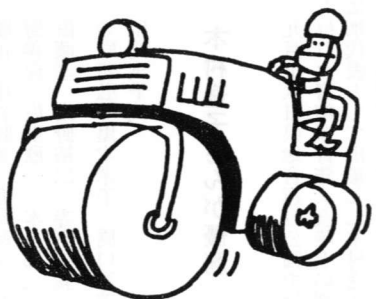
▼加入できる事業主
常時雇用する従業員が三百人以下の建設業主。

▼対象の範囲
現場の労務従事者は、賃金支払方法、職務の名称にかかわらず、出稼労働者を含め対象となります。

▼加入申込みのしかた
共済組合の支部(建設業協会内)にある「共済契約申込書」に必要事項を記入して提出します。

▼制度の特典
税法上、事業主が払込む掛金は必要経費として全部免除になり、退職金は、退職所得扱いとなりませんが、事実上税金がかかりません。また、退職金には五%ないし十%の国庫補助金がつきます。

くわしくは、役場建設課にお問合せください。(建設課)





町職員発令

採用 (9月1日付)
▽稲田和代 (国保病院勤務)

身障者スポーツ大会

第三回身体障害者スポーツ大会
がつぎのとおり開催され、本町からも十五名の選手が出場します。
▽日時 10月16日午前10時
▽会場 西郷村総合グラウンド

行政相談週間

十月十六日から二十二日までが行政相談週間です。
国、県、町の行政で要望や不満などのある方は、遠慮なく相談してください。

国民健康保険税	3期
町県民税	3期
納期	10月31日

談においでください。
電話でも結構です。
行政相談員 塩月儀市
電話 山陰 二五〇四

善意のともしび

忌明け寄付としてつぎのかたから善意がよせられました。
厚くお礼を申し上げます。
△迫野内の黒木ハナエさんから (宝作さん・55歳ご死去)
▽寺迫の橋口裕教さんから (助教さん・55歳ご死去)
▽坪谷の矢野秀俊さんから (利吉さん・71歳ご死去)
▽寺迫の海野与七さんから (徳次郎さん・102歳ご死去)

今月の心配ごと

相談日
10月18日 (火曜日)
東郷町社会福祉協議会



戸籍だより

8月届出分

赤ちゃんの名	父の名	住所
新名 麻美	敏文	福瀬
松岡 克典	二美	坪谷
高藤 昌美	伴己	福瀬
寺田 亮一	勇羽	坂
宮田 知依	男鶴	野内
黒木 麻夏	美幸	野内
井上 夏夫	悟	坪谷

氏名	年齢	住所
川越 新一	47	福瀬
山元 タメ	70	仲深
黒木 宝作	88	越表
黒原 重太郎	55	迫野内
川須 サツエ	72	仲深
那須 サツエ	57	野深

まちのうごき

人口	6,721人 (+26)
男	3,309人 (+12)
女	3,452人 (+14)
世帯数	1,765戸 (+5)

52年9月1日現在
()は対前月比

青協だより

今月のうごき (10月行事)

▽町女子青年研修会 (月末)
ソフトボール大会
午後中止

九月四日に行なわれたソフトボール大会は、中途から雨になり午後から中止になりました。

ソフトボール
県大会出場者

木村逸子さんが優勝

九月十八日県総合運動公園で行なわれた宮崎県青年大会陸上の部に郡代表として出場した木村逸子さん (小野田) が、女子百メートルで優勝しました。
(町青協広報部)

駐在所だより

戸に鍵を
心に鍵をかけましょう

秋の行楽期になりましたが、この時期は空巣や夜の忍込みの窃盗事件がふえます。
窃盗事件では、鍵がなかったりかけ忘れたための被害が三七%にもなっています。鍵がしてあれば三分の一の被害は防げることになりますので、一戸一戸が鍵かけを推進し泥棒をしめしましょう。

鍵をするときは、特に次のようなことに注意してください。
①留守を知られないこと
大きな南京錠などは、留守を教えるようなものです。また新聞紙などをためるのも同じことです。
「ちよつと近くに買物に」も必ず鍵をかけましょう。泥棒は、その「ちよつと」を狙っています。
②戸締りは二段、三段構えで
泥棒は、長時間いると人に見られるのであきらめます。
③また、不幸にして被害にあった時は、現場に手をふれないですぐ一一〇番電話をしてください。
(山陰警察官駐在所)